

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2026年9月28日～10月2日)



Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned



“AIやエネルギー価格の不確実性、迂回輸送が市場の動きを左右するなか、中南米には、魅力的なバリュエーションや政策運営の改善を背景に、分散投資の機会があります。”

モニカ・ディフェンド

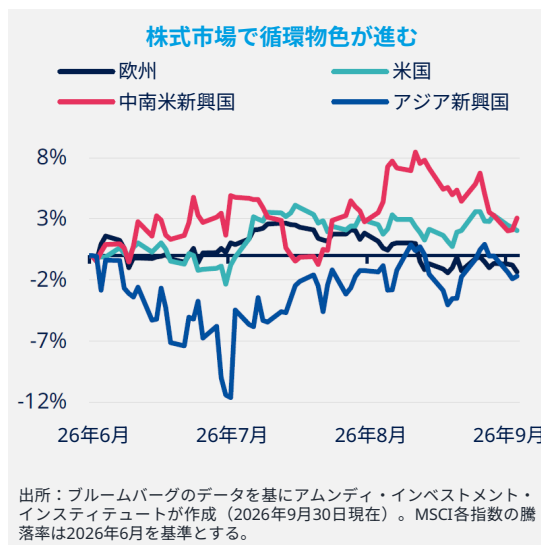
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

中南米が分散投資先として台頭

利回りが上昇するなかでも、グローバル株式は、堅調な企業業績や良好な経済情勢を背景に、底堅く推移しました。

新興国市場の中では、中南米が第3四半期に顕著な伸びを示し、AI関連への集中を避けつつ、地政学的リスクを抑える分散投資先としての役割が改めて認識されました。

新興国市場には、エネルギーやIT、構造的な需要拡大が見込まれる分野など、異なるテーマに投資先を分散する機会があります。



第3四半期の株式市場は、金利上昇の逆風の中でも底堅く推移しましたが、その一方で、グローバル国債は2024年末以降で最大の四半期損失となりました。グローバル株価指数は、堅調な企業業績や良好な経済情勢が追い風となりました。セクター別で見ると、情報技術（IT）とエネルギーが上昇を主導した一方で、公益事業、資本財、不動産、消費関連はマイナスとなりました。

新興国市場では、四半期ベースでプラスとなった中南米の好調さが際立ちました。中南米は魅力的なバリュエーションのほか、政策ミックスの改善によりマクロ経済の安定性が高まり、改革の見通しが改善するとの期待に支えられています。こうした要因は、中南米にとってさらなる追い風となる可能性があります。また、中南米は世界的な地政学的緊張が高まる局面で恩恵を受けやすく、農産物や重要資源の分野で競争優位を有しています。

この日
に注目



10月5日

日本サービス業・総合
PMI（確報）、米国ISM
サービス業景況感指数、
ユーロ圏サービスPMI

10月7日

インド中銀政策金利、
中国外貨準備、日本現金
給与総額

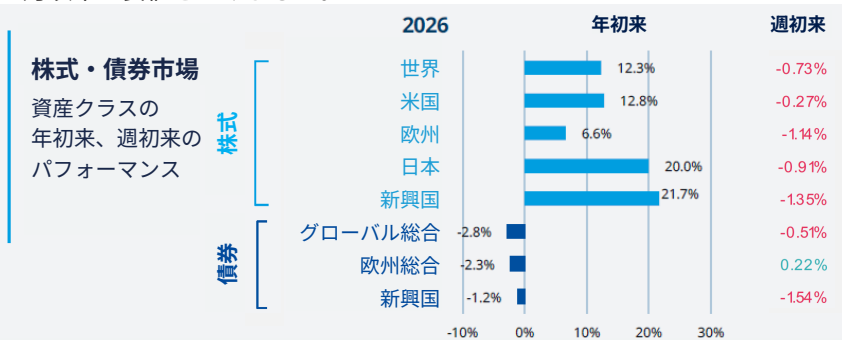
10月9日

中国通貨供給（M2）、
ミシガン大学消費者信
頼感指数

Amundi
Investment Solutions

今週の市場動向

グローバル株式は週を通して下落しました。米国では、人工知能（AI）関連が他の分野よりも好調であることを反映し、ナスダック100指数がS&P500均等ウェイト指数をアウトパフォームしました。債券利回りはまちまちでしたが、引き続き高い水準で推移し、金（ゴールド）の上値を抑えました。原油は週を通して大幅に下落しました。ユーロは対米ドルで大幅に下落し、2025年5月以来の安値をつけました。



国債利回り
2年物、10年物国債利回りと前週比の変化

	2年物	10年物
米国	4.83 ▼	5.27 ▲
ドイツ	3.07 ▼	3.46 ▼
フランス	3.73 ▲	4.87 ▲
イタリア	3.51 ▼	4.61 ▲
英国	4.82 ▼	5.37 ▲
日本	1.91 ▼	3.08 ▲

出所：ブルームバーグ（2026年10月2日現在）。直近1週間の変化を示したものの、補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利の水準と前週比の変化

金（ゴールド） 米ドル/オンス	原油 米ドル/バレル	ユーロ/ 米ドル	米ドル/ 日本円	英ポンド/ 米ドル	米ドル/ 人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
414.19	91.11	1.13	157.85	1.32	6.71	2.60	4.10
-3.35%	-1.4%	-1.19%	+0.36%	-0.0%	-0.7%		

出所：ブルームバーグ（2026年10月2日現在）。人民元は9月24日と30日のデータを基に算出。各指数の補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



米GDPが堅調な一方、消費者の景況感は落ち込む

第2四半期の国内総生産（GDP）確報値は年率換算で前期比2.2%増と、改定値から上方修正されました。個人消費と設備投資の上方修正に加え、在庫投資の押し下げ効果が従来の推計より小さくなったことが要因です。また、米連邦準備制度理事会（FRB）が重視するインフレ指標は予想を小幅に下回り、前年同月比3.0%上昇となりました。一方で、家計の景況感は数年ぶりの低水準まで大きく落ち込み、現況、先行きともに評価が悪化していることが示されました。

欧州



欧州がインフレ圧力の再燃に直面

9月のドイツの消費者物価は前年同月比3.3%増と予想を上回り、約3年ぶりの高水準となりました。エネルギー価格が上昇を主導した格好です。ドイツのデータに先立ち、週前半にはフランス、イタリア、スペインでも、高水準のインフレ率（速報値）が発表されており、ユーロ圏全体でインフレが再加速していることが示されました。こうした状況を受けて、予測の不確実性が高まり、エネルギー価格と長期金利が上昇するなか、欧州中央銀行（ECB）の内部では、インフレが従来の想定よりも高止まりするという見方に傾きつつあるように思われます。

アジア



日本企業の景況感が改善

日銀が公表した第3四半期の全国企業短期経済観測調査（短観）では、大手製造業の景況感が予想以上に改善し、製造業で楽観的な見方が継続していることが示されました。また、東京都区部の9月の消費者物価は、エネルギーコストが一因となり、前年同月比で2.7%上昇しました。

備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。**世界株**=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、**米国株**=S&P 500（米ドルベース）、**欧州株**=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、**日本株**=TOPIX（円ベース）、**新興国株**=MSCI新興国（米ドルベース）、**グローバル総合**=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、**欧州総合**=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、**新興国債券**=JPモルガン EMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of **2 October 2026**. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an “as is” basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: **2 October 2026**

Doc ID: **5961793**

The content of this document is approved by Amundi Asset Management, a French société par actions simplifiée, a portfolio management company approved by the “Autorité des marchés financiers” or “AMF” under the number GP 04000036 whose registered office is located 91-93 boulevard Pasteur, 75015 Paris – France –, under the Paris trade register number 437 574 452 RCS Paris – www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(6000645)